

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年8月8日

【四半期会計期間】 第91期第1四半期（自平成25年4月1日至平成25年6月30日）

【会社名】 アイシン精機株式会社

【英訳名】 AISIN SEIKI CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 藤森 文雄

【本店の所在の場所】 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地

【電話番号】 刈谷(0566)24 8265番

【事務連絡者氏名】 経理部長 間宮 友廣

【最寄りの連絡場所】 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地

【電話番号】 刈谷(0566)24 8265番

【事務連絡者氏名】 経理部長 間宮 友廣

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄3丁目8番20号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第90期 第1四半期 連結累計期間	第91期 第1四半期 連結累計期間	第90期
会計期間	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成25年4月1日 至平成25年6月30日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
売上高 (百万円)	655,587	699,586	2,529,964
経常利益 (百万円)	48,211	54,005	158,725
四半期(当期)純利益 (百万円)	24,179	28,987	77,518
四半期包括利益 又は包括利益 (百万円)	37,913	83,514	189,543
純資産額 (百万円)	995,616	1,234,351	1,136,343
総資産額 (百万円)	2,094,804	2,415,514	2,248,100
1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	85.80	102.84	275.05
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)	85.78	102.58	275.00
自己資本比率 (%)	35.5	38.7	38.1

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成していますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については、記載していません。

2 売上高には、消費税等は含まれていません。

2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当企業グループが営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間の自動車業界における状況は、世界市場全体では新興国での販売拡大や米国市場が引き続き高い販売水準で推移したことなどにより、緩やかに拡大しました。国内においては、景気は持ち直しの動きを見せており、得意先カーメーカーの生産台数も総じて堅調に推移しました。

このような状況の中、『かけがえのないグローバルパートナー』をめざす姿として掲げた「AISIN Group VISION 2020」に基づき、新商品の開発と拡販に引き続き努める一方、持続的な成長に向け、グローバルな事業基盤の構築に取り組みました。

当第1四半期連結累計期間の売上高については、為替変動の影響などにより、前年同四半期（6,555億円）に比べ6.7%増の6,995億円となりました。

利益については、収益体質強化活動などに取り組んだものの、研究開発費の増加などにより、営業利益は前年同四半期（455億円）に比べ2.8%減の443億円となりました。一方、為替変動の影響などにより、経常利益は前年同四半期（482億円）に比べ12.0%増の540億円、四半期純利益は前年同四半期（241億円）に比べ19.9%増の289億円となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりです。

アイシン精機グループ

売上高については、前年同四半期（3,073億円）に比べ7.5%増の3,305億円となりました。営業利益は前年同四半期（172億円）に比べ16.4%減の143億円となりました。

アイシン高丘グループ

売上高については、前年同四半期（542億円）に比べ15.0%増の623億円となりました。営業利益は前年同四半期（23億円）に比べ10.2%減の20億円となりました。

アイシン・エイ・ダブリュグループ

売上高については、前年同四半期（2,554億円）に比べ2.1%増の2,609億円となりました。営業利益は前年同四半期（196億円）に比べ4.9%増の206億円となりました。

アドヴィックスグループ

売上高については、前年同四半期（1,144億円）に比べ12.0%増の1,282億円となりました。営業利益は前年同四半期（38億円）に比べ29.6%増の49億円となりました。

その他

売上高については、前年同四半期（469億円）に比べ1.5%増の476億円となりました。営業利益は前年同四半期（21億円）に比べ4.1%増の22億円となりました。

(2) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間における当企業グループの研究開発費は、総額360億円です。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当企業グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	700,000,000
計	700,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末現在 発行数(株) (平成25年6月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年8月8日)	上場金融商品取引所名又は 登録認可金融商品取引業協会名	内容
普通株式	294,674,634	294,674,634	東京・名古屋各証券取引所市場 第一部	単元株式数 100株
計	294,674,634	294,674,634		

(注) 提出日現在の発行数には、平成25年8月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は含まれていません。

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成25年4月1日～ 平成25年6月30日		294,674		45,049		62,926

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしています。

【発行済株式】

平成25年3月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 12,820,500		
完全議決権株式(その他)	普通株式 281,712,800	2,817,128	
単元未満株式	普通株式 141,334		1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	294,674,634		
総株主の議決権		2,817,128	

【自己株式等】

平成25年3月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
(自己保有株式) アイシン精機(株)	愛知県刈谷市朝日町2丁目 1番地	12,820,500		12,820,500	4.35
計		12,820,500		12,820,500	4.35

(注) 当社所有の自己株式は、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく取締役会決議による自己株式の取得、会社法第163条の規定に基づく子会社からの自己株式の取得および単元未満株式の買取請求によるものです。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しています。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）および当第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、あらた監査法人により四半期レビューを受けています。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	213,409	233,844
受取手形及び売掛金	352,274	366,586
有価証券	149,120	179,264
商品及び製品	79,945	72,078
仕掛品	50,933	51,674
原材料及び貯蔵品	49,937	53,283
その他	108,970	124,533
貸倒引当金	831	848
流動資産合計	1,003,761	1,080,416
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	246,900	255,307
機械装置及び運搬具（純額）	301,492	333,416
工具、器具及び備品（純額）	31,304	32,746
土地	118,132	120,053
リース資産（純額）	1,145	1,136
建設仮勘定	71,683	69,245
有形固定資産合計	770,658	811,906
無形固定資産	22,053	23,023
投資その他の資産		
投資有価証券	376,436	421,292
その他	75,523	79,196
貸倒引当金	333	320
投資その他の資産合計	451,627	500,168
固定資産合計	1,244,339	1,335,098
資産合計	2,248,100	2,415,514

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	321,033	325,948
短期借入金	59,472	73,830
1年内償還予定の社債	10,063	10,062
引当金	20,968	20,165
その他	272,088	283,022
流動負債合計	683,626	713,028
固定負債		
社債	60,150	60,127
長期借入金	208,341	228,802
退職給付引当金	103,175	104,662
その他の引当金	5,940	5,561
その他	50,523	68,980
固定負債合計	428,130	468,134
負債合計	1,111,757	1,181,163
純資産の部		
株主資本		
資本金	45,049	45,049
資本剰余金	59,193	59,216
利益剰余金	708,039	725,920
自己株式	20,175	20,140
株主資本合計	792,107	810,046
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	99,009	128,886
繰延ヘッジ損益	1,311	1,122
為替換算調整勘定	33,286	2,666
その他の包括利益累計額合計	64,411	125,098
新株予約権	2,793	2,886
少数株主持分	277,030	296,319
純資産合計	1,136,343	1,234,351
負債純資産合計	2,248,100	2,415,514

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
 【四半期連結損益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	655,587	699,586
売上原価	561,710	599,034
売上総利益	93,877	100,551
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	13,796	15,962
その他	34,483	40,280
販売費及び一般管理費合計	48,280	56,242
営業利益	45,597	44,308
営業外収益		
受取利息	450	316
受取配当金	1,699	2,879
持分法による投資利益	1,588	2,892
その他	3,504	6,292
営業外収益合計	7,243	12,381
営業外費用		
支払利息	1,318	1,385
その他	3,310	1,298
営業外費用合計	4,628	2,683
経常利益	48,211	54,005
税金等調整前四半期純利益	48,211	54,005
法人税等	14,778	12,366
少数株主損益調整前四半期純利益	33,433	41,638
少数株主利益	9,253	12,651
四半期純利益	24,179	28,987

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	33,433	41,638
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,907	30,036
繰延ヘッジ損益	45	187
為替換算調整勘定	13,809	9,985
持分法適用会社に対する持分相当額	623	1,666
その他の包括利益合計	4,480	41,876
四半期包括利益	37,913	83,514
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	25,495	68,875
少数株主に係る四半期包括利益	12,417	14,639

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結子会社の事業年度等に関する事項の変更

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日の海外子会社は、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っていましたが、アイシン・ホールディングス・オブ・アメリカ(株)他55社は当第1四半期連結会計期間より決算日を12月31日から3月31日に変更し、アイシン精機(中国)投資(有)他32社は連結決算日において仮決算を実施した上で連結することに变更しています。

これらの变更に伴い、平成25年1月1日から平成25年3月31日までの3ヶ月の損益については、利益剰余金に計上しています。

(追加情報)

当企業グループの一部製品についての市場回収措置

得意先において2013年6月にブレーキ関連製品の市場回収措置(リコール)を行っていますが、現時点で当該措置による当企業グループの連結財政状態、連結経営成績および連結キャッシュ・フローへの影響を見積ることは困難です。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
減価償却費	31,773百万円	34,513百万円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月19日 定時株主総会	普通株式	7,045	25	平成24年3月31日	平成24年6月20日	利益剰余金

(2) 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間末後となるもの
該当事項はありません。

2 株主資本の金額の著しい変動

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成24年4月1日 残高 (百万円)	45,049	59,160	644,612	20,237	728,584
四半期連結累計期間中の変動額					
剰余金の配当			7,045		7,045
四半期純利益			24,179		24,179
自己株式の取得				0	0
自己株式の処分		11		18	29
持分法適用会社の除外に伴う 自己株式の減少				11	11
四半期連結累計期間中の変動額合計 (百万円)		11	17,134	30	17,175
平成24年6月30日 残高 (百万円)	45,049	59,171	661,746	20,207	745,760

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月18日 定時株主総会	普通株式	14,092	50	平成25年3月31日	平成25年6月19日	利益剰余金

(2) 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間末後となるもの
該当事項はありません。

2 株主資本の金額の著しい変動

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成25年4月1日 残高 (百万円)	45,049	59,193	708,039	20,175	792,107
四半期連結累計期間中の変動額					
連結子会社の決算期変更に伴う 増減			2,986		2,986
剰余金の配当			14,092		14,092
四半期純利益			28,987		28,987
自己株式の取得				2	2
自己株式の処分		22		36	59
四半期連結累計期間中の変動額合計 (百万円)		22	17,881	34	17,938
平成25年6月30日 残高 (百万円)	45,049	59,216	725,920	20,140	810,046

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	アイシン精機 グループ	アイシン高丘 グループ	アイシン・ エイ・ダブリュ グループ	アドヴィックス グループ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	233,402	33,003	248,576	107,158	622,140	33,447	655,587
セグメント間の 内部売上高	73,985	21,223	6,843	7,298	109,351	13,529	122,880
計	307,387	54,226	255,419	114,457	731,491	46,976	778,468
セグメント利益	17,222	2,332	19,650	3,836	43,042	2,141	45,184

(注)「その他」の区分には、各報告セグメントに属さない自動車部品事業が含まれています。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	43,042
「その他」の区分の利益	2,141
セグメント間取引消去	324
その他の調整額	88
四半期連結損益計算書の営業利益	45,597

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	アイシン精機 グループ	アイシン高丘 グループ	アイシン・ エイ・ダブリュ グループ	アドヴィックス グループ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	252,615	39,192	255,010	119,522	666,340	33,245	699,586
セグメント間の 内部売上高	77,901	23,192	5,897	8,705	115,697	14,428	130,126
計	330,517	62,385	260,907	128,227	782,038	47,674	829,712
セグメント利益	14,389	2,094	20,615	4,972	42,072	2,229	44,301

(注)「その他」の区分には、各報告セグメントに属さない自動車部品事業が含まれています。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	42,072
「その他」の区分の利益	2,229
セグメント間取引消去	51
その他の調整額	45
四半期連結損益計算書の営業利益	44,308

(1 株当たり情報)

1 株当たり四半期純利益及び算定上の基礎、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
(1) 1 株当たり四半期純利益	85円80銭	102円84銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益(百万円)	24,179	28,987
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	24,179	28,987
普通株式の期中平均株式数(千株)	281,819	281,866
(2) 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	85円78銭	102円58銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(百万円)		
普通株式増加数(千株)	51	721
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 8月 8日

アイシン精機株式会社
取締役会 御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 川原 光 爵
業務執行社員

指定社員 公認会計士 手塚 謙 二
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているアイシン精機株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、アイシン精機株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。